



2021年5月20日

各 位

会 社 名 株式会社城南進学研究社
代表者名 代表取締役社長CEO 下村 勝己
(J A S D A Q ・ コード 4 7 2 0)
問合せ先 取締役常務執行役員CFO 杉山 幸広
(T E L . 0 4 4 - 2 4 6 - 1 9 5 1)

通期業績予想と実績値の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2020年11月12日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を下記の通りお知らせするとともに、2021年3月期第4四半期におきまして特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異

2021年3月期連結業績予想と実績値との差異 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,885	百万円 △454	百万円 △445	百万円 △641	円 銭 △79.70
実績値(B)	5,709	△637	△585	△1,056	△131.16
増減額(B-A)	△176	△183	△140	△415	
増減率(%)	△3.0%	—	—	—	
(参考)前期実績 (2020年3月期)	6,746	△679	△658	299	37.16

2. 差異が生じた理由

当連結会計年度の売上高につきましては、下期以降は生徒募集に多少の持ち直しがあったものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大により緊急事態宣言が再び発令となるなど通年にわたって影響が続いたため、当初予想を下回ることとなりました。また、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、売上の下振れ及び後述する特別損失の計上により、予想を下回ることとなりました。

3. 特別損失の計上及びその内容

通期にわたり新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続き今後も収束の時期が不透明であることから、次年度以降の計画数値等を精査した結果、当第4四半期において固定資産の減損損失228百万円を特別損失に計上することといたしました。

以上